

本校生徒会長 中村健二郎君 管内「スマホ・ライン等いじめ防止会議」(12月10日 於小樽商業高校)で提言しました。

ラインなどSNSによるトラブルを防ぐには、生徒会が中心になって何らかのアクションを起こしましょう、と呼びかけました。

2013年(平成25年)12月11日(水曜日)

北海道新聞

携帯電話やスマートフォン
の使い方について話し合う生徒



後志管内の高校生が携帯電話などの使い方について考える「スマホ・ライン等いじめ防止会議」が10日、小樽商業高で開かれた。19校の生徒19人が集まり、対策について話し合った。スマートフォンや無料通話・通信アプリ「LINE(ライン)」を使用する高校生が増えていることを受け、道高校長協会後志支部が実施。各校の生徒会長が参加した。

会議では、小樽潮陵高2年の中村健二郎君(16)が、同校の2年生を対象に実施した携帯電話などに関する

LINEトラブルどう防ぐ

「学校全体で対策を」

管内高校生が会議

アンケートの結果について報告。携帯電話やスマートフォン所持率が約9割だったことや会員制交流サイト(SNS)で不快な思いをした事例に触れ「生徒会を中心に学校全体で取り組みを」と呼びかけた。

生徒は3グループに分かれ、LINEでのトラブルについて討議。「勝手に写真を投稿される」「悪口を言われる」といった事例を挙げ、対策として「全校集会などと呼びかける」「啓発ポスターを作る」などと提案していた。

(麻林由)

右端が中村生徒会長